

2021年3月期第3四半期 決算説明補足資料

2021年2月12日
株式会社エヌ・シー・エヌ

- 1. 2021年3月期第3四半期累計期間 業績ハイライト**
- 2. 第3四半期（10月～12月）の状況**
- 3. 営業活動の進捗状況と第4四半期以降の課題**

1. 2021年3月期第3四半期累計期間 業績ハイライト

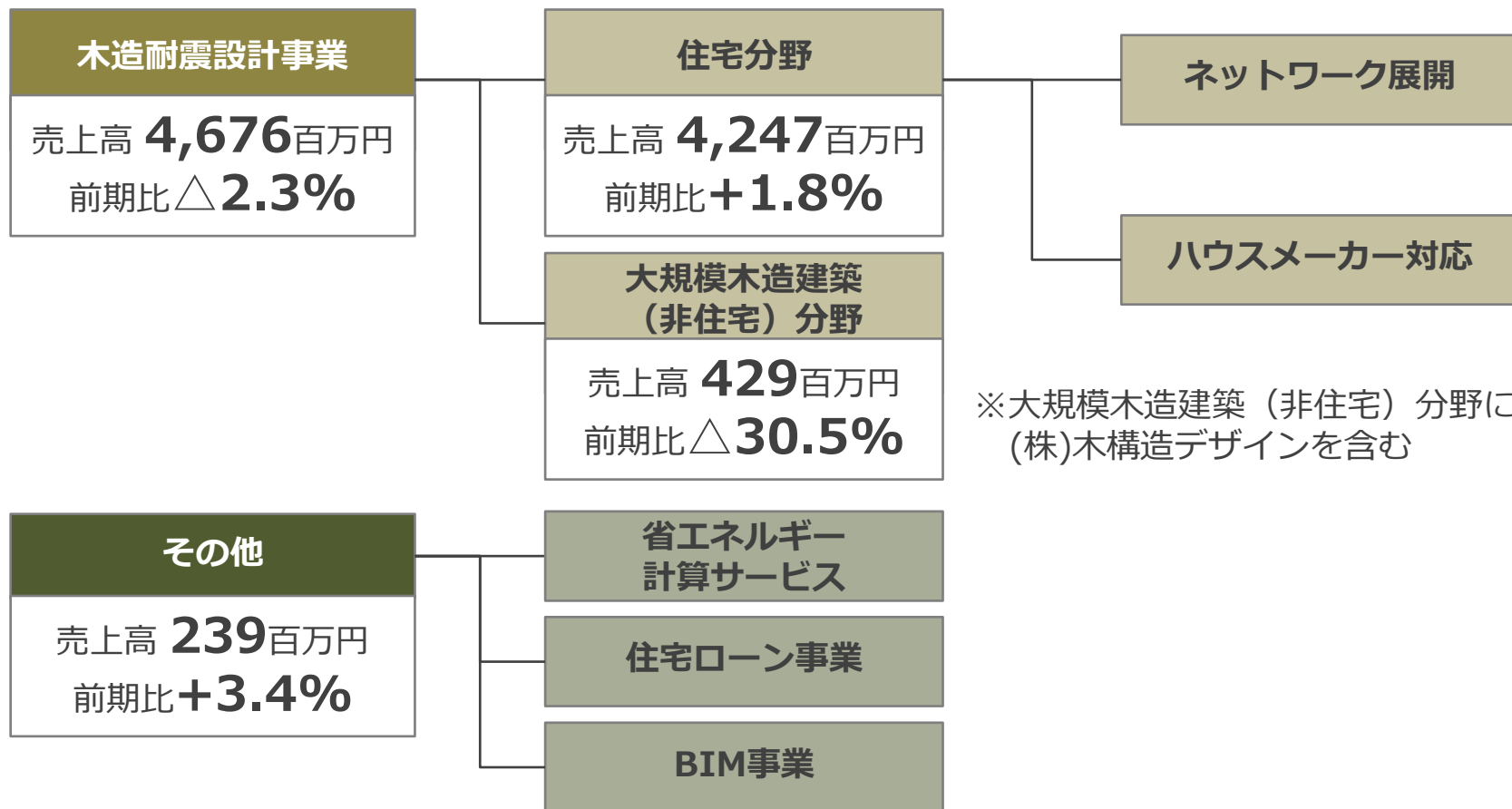
2021年3月期 第3四半期累計期間 業績

(百万円)	21/3期 3Q累計	20/3期 3Q累計	増減	増減率	21/3期 通期見通し	進捗率
売上高	4,916	5,020	△104	△2.1%	6,702	73.3%
売上総利益	1,198	1,167	+31	+2.7%	1,671	71.7%
営業利益	218	177	+40	+23.1%	259	84.2%
経常利益	246	174	+72	+41.4%	294	84.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	172	115	+57	+49.4%	204	84.3%
1株当たり 当期純利益(円)※	53.57	35.87	+17.70	+49.3%	63.73	84.1%

※ 1株当たり当期純利益の算出において分母となる期中平均株式数は、20/3期が3,203千株、21/3期が3,213千株となります。

セグメント別売上高

住宅分野は前年同期比微増となった一方、大規模木造建築（非住宅）分野は公共工事等の工期の遅れから△30.5%となった。



貸借対照表

- ネットキャッシュ約27億円（預り保証金控除後、有利子負債なし）
- 流動資産構成比率※86.2% ※流動資産構成比率 = 流動資産 ÷ 総資産

(百万円)	資産の部		負債の部
現金及び預金	3,334	買掛金	1,428
売掛金	839	電子記録債務	892
有償支給未収入金	346	有償支給差額	29
その他	61	その他	355
流動資産合計	4,582	流動負債合計	2,705
有形固定資産	28	預り金保証金	608
無形固定資産	252	その他	66
投資その他の資産	450	固定負債合計	674
固定資産合計	731	資本金	390
		資本剰余金	263
		利益剰余金	1,256
		その他	23
		純資産合計	1,933
資産合計	5,314	負債純資産合計	5,314

2. 第3四半期（10月～12月）の状況

2021年3月期 第3四半期（10月-12月）業績

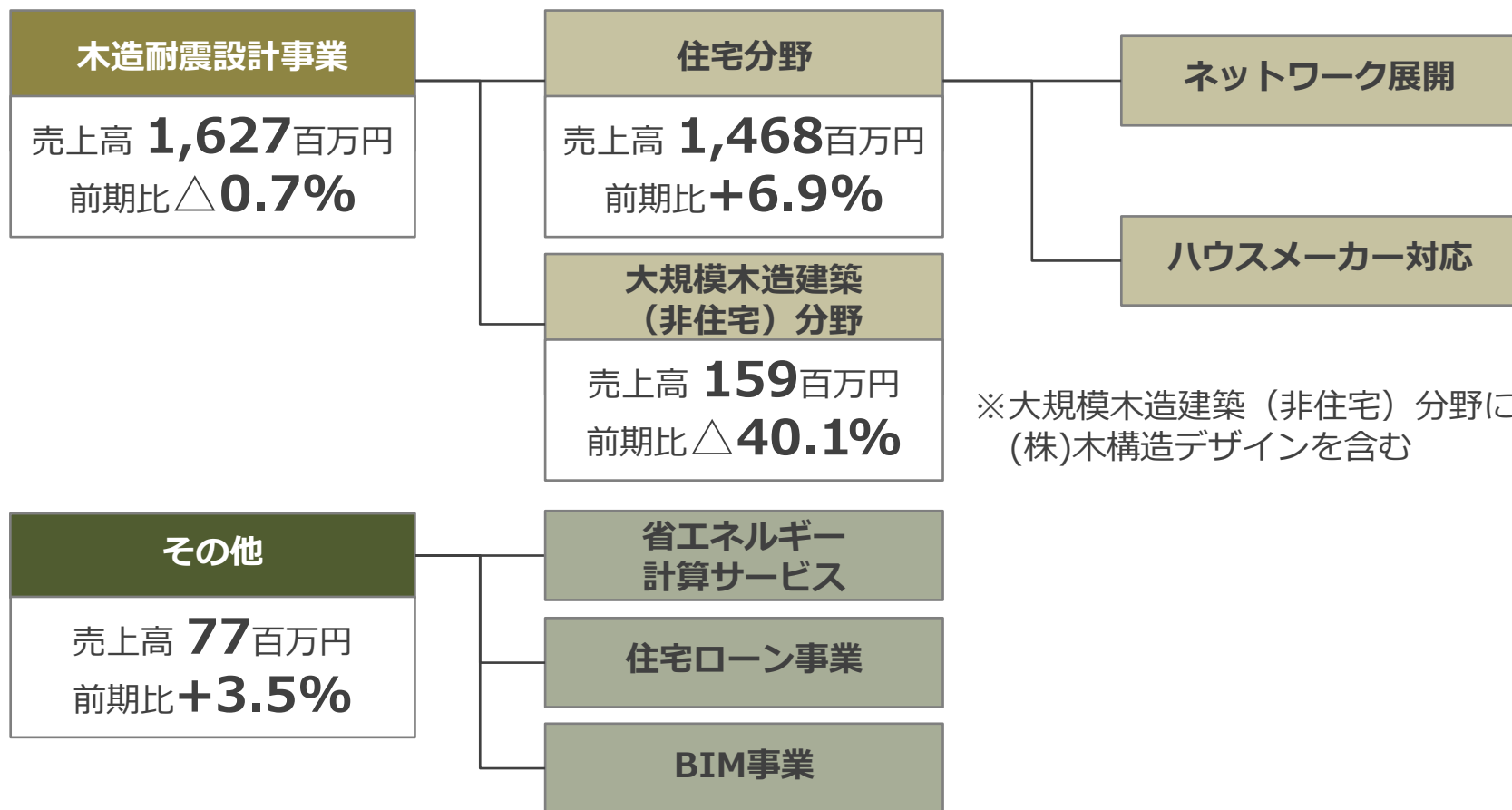


売上高は前年同期を若干下回ったものの、売上総利益以下の段階利益は前年同期を上回った。

(百万円)	21/3期 3Q	20/3期3Q	増減	増減率
売上高	1,705	1,713	△8	△0.5%
売上総利益	431	387	+43	+11.3%
営業利益	87	47	+39	+82.5%
経常利益	96	29	+66	+221.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	67	18	+49	+268.2%

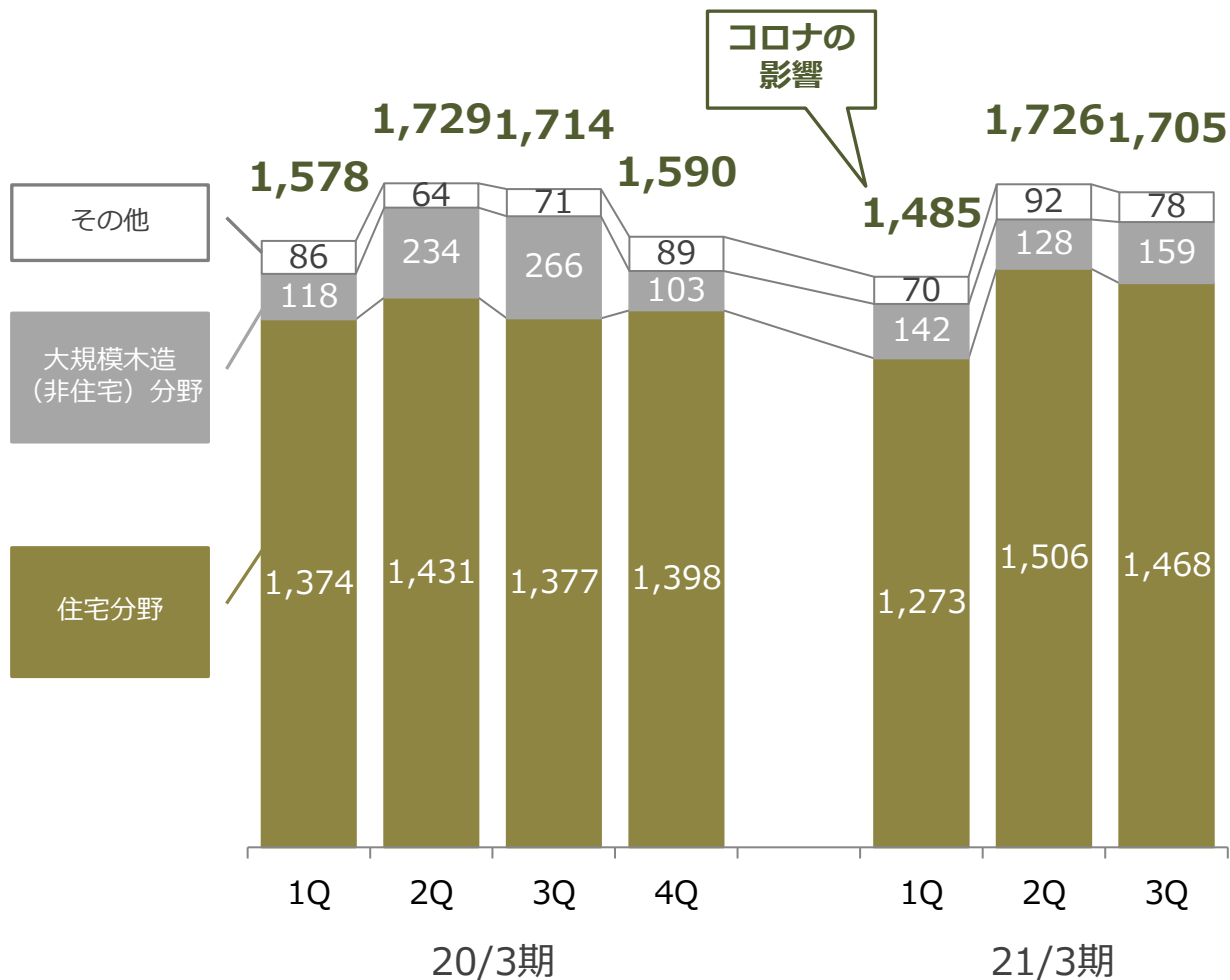
セグメント別売上高 第3四半期（10月-12月）

住宅分野は前期を6.9%上回ったものの、
大規模木造建築（非住宅）分野は△40.1%となり前期を大きく下回った。



セグメント別売上高の四半期推移

セグメント別売上高の四半期推移（百万円）

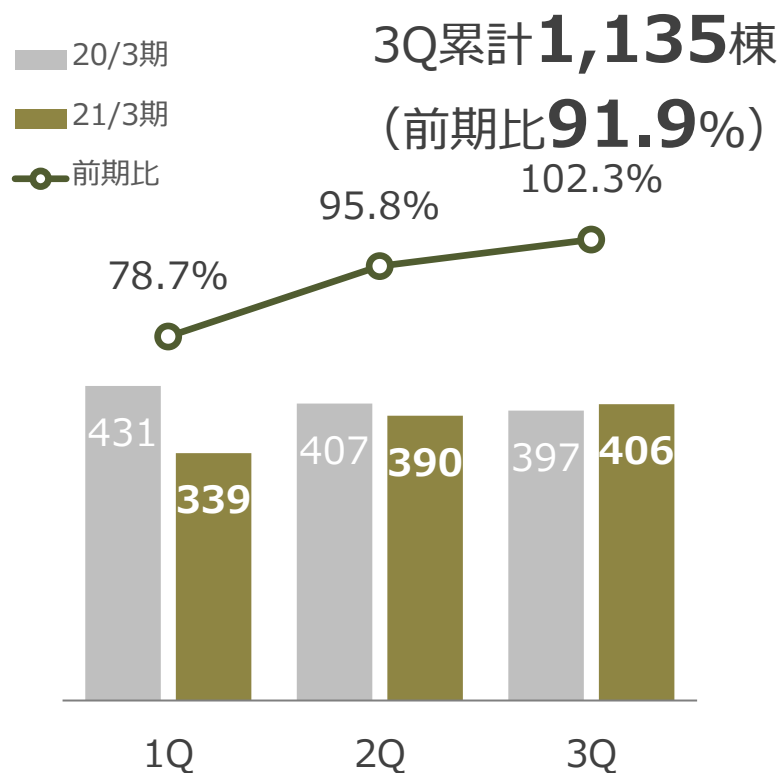


第3四半期までの状況

1Q	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響により、住宅分野の売上高が大きく減少
2Q	<ul style="list-style-type: none"> 連結売上高は、第2四半期以降回復し、前年並みで推移している。 特に住宅分野の売上高は前年を上回って推移している。
3Q	<ul style="list-style-type: none"> 一方、大規模木造分野は着工延期等の影響により前期を大きく下回っており、連結売上高を押し下げる要因となった。

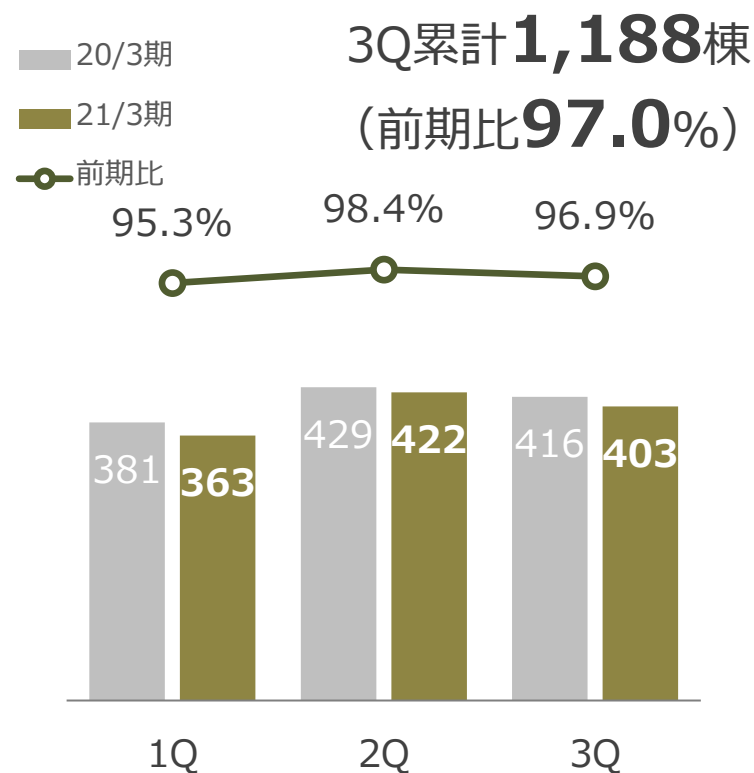
出荷棟数の四半期推移

構造計算出荷数（棟）



構造計算出荷数は、第3四半期で前年を上回る出荷数まで回復したが、3Q累計では前期比91.9%にとどまる。

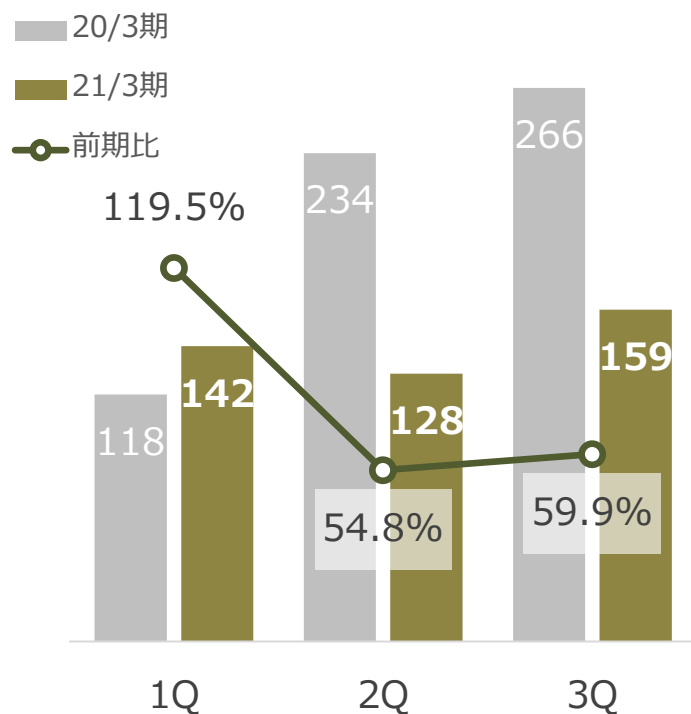
SE構法出荷数（棟）



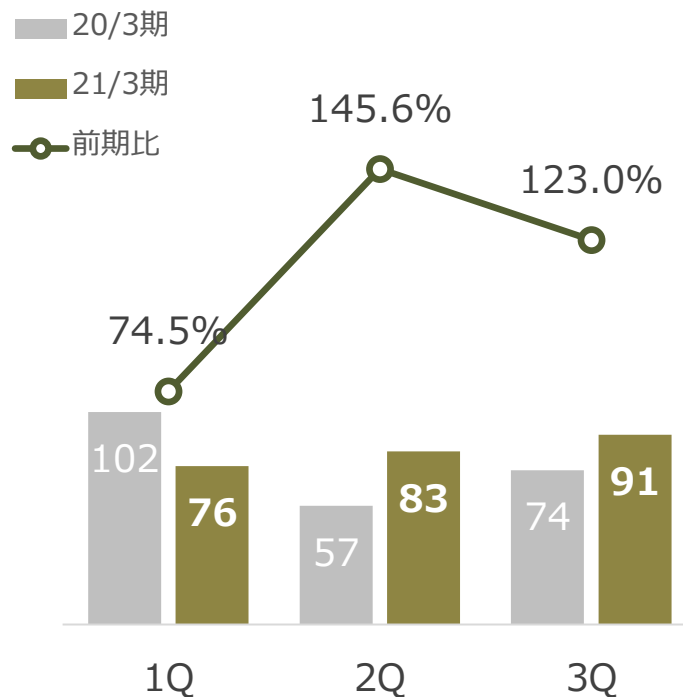
SE構法出荷数は前期を下回って推移しており、3Q累計で前期比97.0%となった。

大規模木造（非住宅）分野におけるコロナの影響

売上高の四半期推移（百万円）



受付数四半期推移（件）



売上高は、着工延期等により2Q、3Qが前期を大きく下回っているが、構造計算の先行指数である受付数は2Q以降前期を上回って推移している。

3. 営業活動の進捗状況と 第4四半期以降の課題

DXの推進状況

- 登録施工店の増加とコロナ禍での営業活動の活性化

政府の支援策とその対応

- 新設された補助金への対応
- 省エネ性能の説明義務化への対応

関係会社の状況

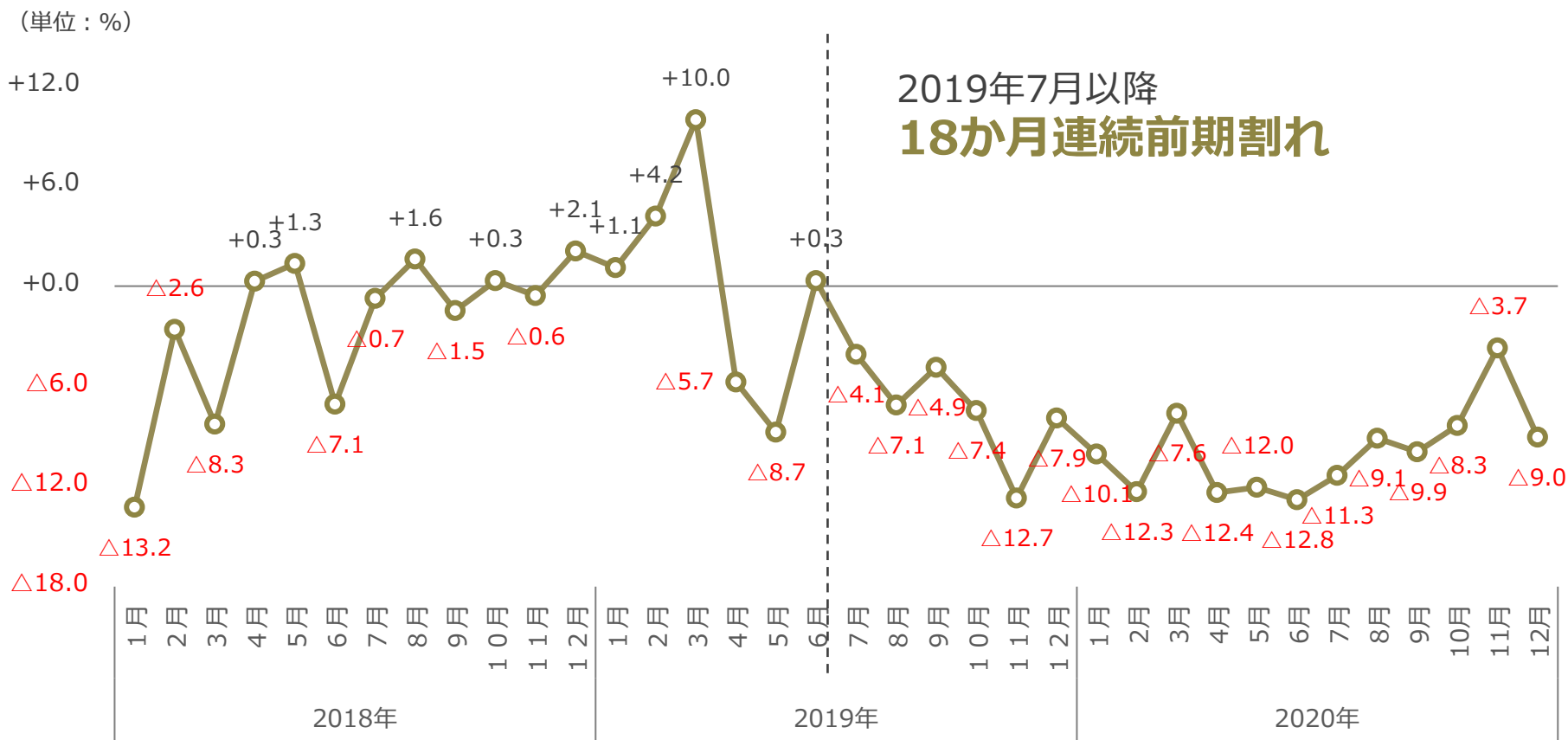
- MAKE HOUSE / BIMの活用
- MUJI HOUSE / 陽の家

[市場環境]

新設住宅着工戸数

新設住宅着工戸数は2019年7月以降、18か月連続で前期割れ。

新築住宅着工戸数の前期比推移 (%)

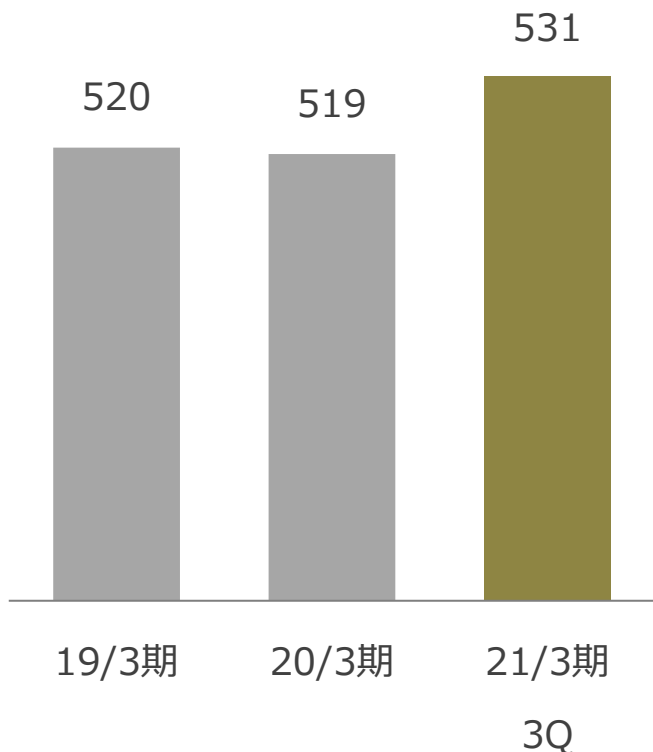


[DX推進の進捗状況]

登録施工店の増加とコロナ禍での営業活動の活性化

- 新規登録活動の強化により、登録施工店は531社まで増加（3Q末時点）。
- 登録施工店向けの勉強会はオンライン開催（ウェビナー形式）とすることで、開催頻度を増やすとともに、1回あたりの参加者数の大幅な増加を実現。

登録施工店数（社）



登録店勉強会

[開催頻度] 年間**2**回 → 年間**6**回

[1回あたり出席者数] 前期比**225**%

オフィスのレイアウトを変更し、テレワークブースの増設等により、オンライン商談など営業活動のDX促進



[政府の支援策とその対応] 新設された補助金への対応

- 新設住宅着工戸数が低調に推移する中、住宅需要を喚起させるための補助金が創設されている。
- 補助金の対象は、「長期優良住宅」などの高い省エネ性能を有する住宅となっており、当社の事業を後押しする政策となっている。

グリーン住宅ポイント制度

一定の省エネ性能を有する住宅の新築やリフォーム等に対して、商品や追加工事と交換できるポイントが発行される制度

長期優良住宅の場合
最大で100万Pt*

※特例の場合

地域型住宅グリーン化事業

国土交通省の採択を受けた住宅供給グループ（例えば工務店5社以上のグループ）が建てる省エネルギー性能や耐久性能に優れた木造住宅を対象に補助金が交付される制度

どちらも
長期優良住宅 + 省エネ基準

[政府の支援策とその対応] 省エネ性能の説明義務化への対応

- 住宅の省エネ性能については、2021年4月から説明義務化となる。
- 当社は、省エネルギーレポートによる省エネ性能の見える化を実現し、説明義務化に対応。

省エネルギーレポート (サンプル)

〇〇 様邸 省エネルギーレポート (6地域 東京都港区)
サンプル

〇〇工務店

あなたの家の外観

あなたの家の内観

省エネルギー基準

地域区分	基準値	あなたの家	あなたの家のコメント (基準値との比較)
(代表的な都市)	東京	-	適否
UA値	0.87	0.6	適否 基準値より31% 住宅の熱損失が少ないです
ηAC値	2.8	1.7	適否 基準値より39% 夏の日射取得が少ないです
ηAH値	-	2.9	基準値し
BE値	1	0.75	適否 基準値より25% エネルギー性能が高いです

あなたの家の断熱仕様

断熱部位	断熱工法	断熱仕様
天井	充填断熱	住宅用グラスウール16K 105mm
外壁	充填断熱	住宅用グラスウール16K 105mm
床	充填断熱	住宅用グラスウール32K 80mm
窓	サッシ	木製又は樹脂製
	ガラス	Low-E三層ガラス (日射遮蔽型)

あなたの家の設備仕様

設備部位	設備仕様	設備仕様
電灯器具	LDK	高効率エアコン
換気	-	壁付換気扇
給湯	-	ヒートポンプ給湯器
照明	LDK	LED

取得可能な省エネ制度

省エネ制度	取得条件	取得可否
長期優良住宅認定制度		
地域創生 新庁		
住宅ローン 控除額拡充	断熱等性能等級4 ※1※2	○
固定資産税 減額期間延長		
登録免許税 税率引下		
低炭素建築物認定		
住宅ローン 控除額拡充	断熱等性能等級4 かつ	○
登録免許税 税率引下	一次エネルギー消費量 等級5 ※3	
フラット3S 金利Aプラン ※4	一次エネルギー消費量 等級5	○
金利A0.25% 10年間		
フラット3S 金利Bプラン ※4	断熱等性能等級4 又は	○
金利A0.25% 5年間	一次エネルギー消費量 等級4	

※1 長期優良住宅の認定基準4項目の内、「省エネルギー性に関する基準」についての満点を示す。
 ※2 地域区分ごとに定められる。UA値およびηAC値の基準値を満たしていることを指す。
 ※3 一次エネルギー消費量 等級5：BE値0.9以下、一次エネルギー消費量 等級4：BE値1.0以下を指す。
 ※4 2020.12.1時点での金利。

省エネ基準の各指標の解説

① UA値
 ・熱損失率の平均値。数値が小さいほど「断熱仕様が平均的に良い」と見え、冬に外気から逃げている熱（熱損失）が少ない。
 ・外壁、天井又は屋根、1階床の断熱材の性能や窓の性能、建物形状により、UA値が定まる。

② ηAC値
 ・夏の日射熱取得率の平均値。数値が小さいほど「日射遮蔽性能が良い」と見え、夏に外から入ってくる熱（日射熱取得）が少ない。
 ・「夏の涼しさ」を決める数値で、「床（基礎）以外の断熱仕様が良い」「窓に日射けの工夫がある」という建物ほど小さくなる。

③ ηAH値
 ・冬の日射熱取得率の平均値。数値が大きいほど「日射取得性能が良い」と見え、冬に外から入ってくる熱（日射熱取得）が多い。
 ・「冬の暖かさ」を決める数値で、「南面に窓が多い」「窓の日射取得性能が高い」という建物ほど大きくなる。

④ BE値
 ・設計一次エネルギー消費量、基準一次エネルギー消費量にて計算され、数値が小さいほど「省エネルギー性能が高い建物」となる。
 ・数値を小さくするには、「建物の外皮性能を良くする」「暖房する範囲を小さくする（特にLDKに壁がある空間を小さくする）」、「省エネ設備を入れる」「給湯機を高効率給湯とする」「照明をLEDとする」などといった工夫が必要。
 ※設計一次エネルギー消費量：建物の一次エネルギー消費量、基準一次エネルギー消費量、地域や大きさなどによって国が定めた数値

※今回の計算結果は、確定後の図面に基づくものではありません。
 Copyright© New Constructor's Network Co., Ltd. All rights reserved.

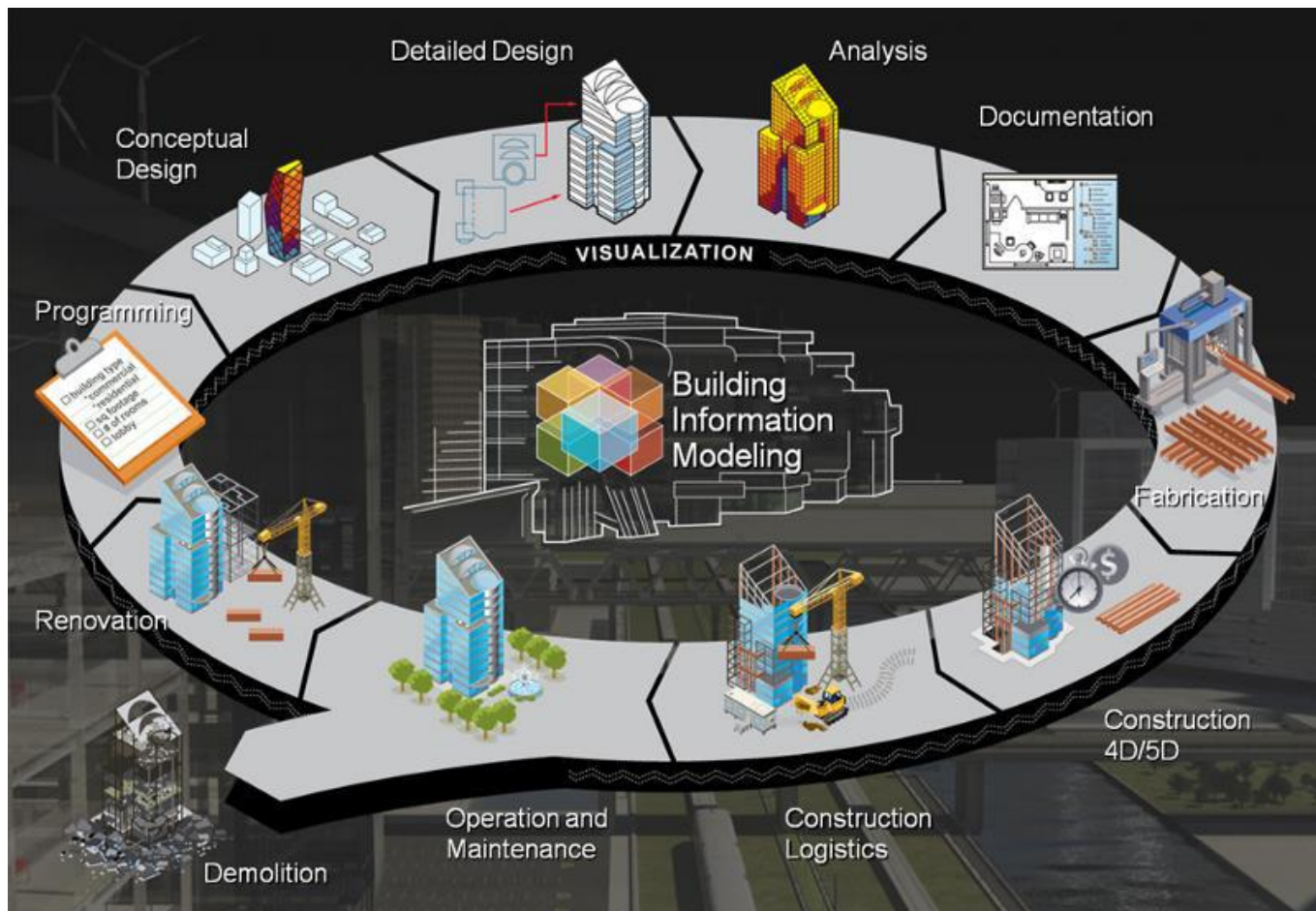
戸建住宅における
省エネ性能の説明義務化

Copyright© New Constructor's Network Co., Ltd. All rights reserved. 18

[関係会社の状況] MAKE HOUSE -BIMの活用-

BIMを活用して建築設計から構造計算、部材加工までのDXを推進中。

建築を情報化し、
効率化をはかる



【関係会社の状況】

MUJI HOUSE 「陽の家」

- 2020年12月3日にオープンした東京有明家センターにおいて、「陽の家」の実物大モデルハウスを公開。
- 「陽の家」が貸別荘として那須ハイランドにオープン（2020年12月中旬）。

東京有明家センター内モデルハウス



那須ハイランド内の「陽の家」



Stay Home at 耐震住宅

日本の
家を
100%
耐震に。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料は、発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

今後、実際の業績は、金融市場の動向、経済の状況、競合の状況や地価の変動の他、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

なお、本資料に記載した連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づくものであり、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、今後の新型コロナウイルス感染症の収束時期やその影響の範囲等は大きく変動する可能性があります。当社グループの業績に影響を及ぼす事象が生じた場合には速やかに公表いたします。

(本資料中の画像について)

本資料中の画像には、実物の写真のほか完成イメージ図が使用されています。